

**クライアントソフト(自動更新版)の導入方法**  
**(mac OS)**

**日本医師会 ORCA 管理機構株式会社**

**2021 年 12 月 24 日**

## 目次

1.概要 .....	2
2.クライアントソフト(自動更新版)のインストール .....	3
電子証明書の登録(ステップ 1) .....	5
電子証明書の登録 (ステップ 2) .....	6
接続設定(ステップ 3) .....	8

## 1.概要

給管帳クラウド版は、お使いのパソコンに、給管帳クラウド版を利用するためのクライアントソフト(自動更新版)と Open JDK のインストールの設定方法を記載します。

※個人情報漏洩を防ぐため、電子証明書の管理・取り扱いには十分にご注意ください。

※既にクライアントソフトを導入されている場合、自動更新版をインストールしたときに証明書は上書きされませんが、念のため、[orcamo-client]フォルダ内にある証明書等を別の場所にコピーしてください。

給管帳クラウドを初めて導入する場合は、OpenJDK14.0.2 のインストールもおこなってください。

## 2.クライアントソフト(自動更新版)のインストール



1 サイトからダウンロードされました、  
[orcamo-client\_2.0.30.pkg]ダブルクリックして  
ください。

2.インストーラ画面が表示されますので、  
[続ける]をクリックします。



3.[大切な情報]が表示されます。

記載内容を確認し、[続ける]をクリックします。



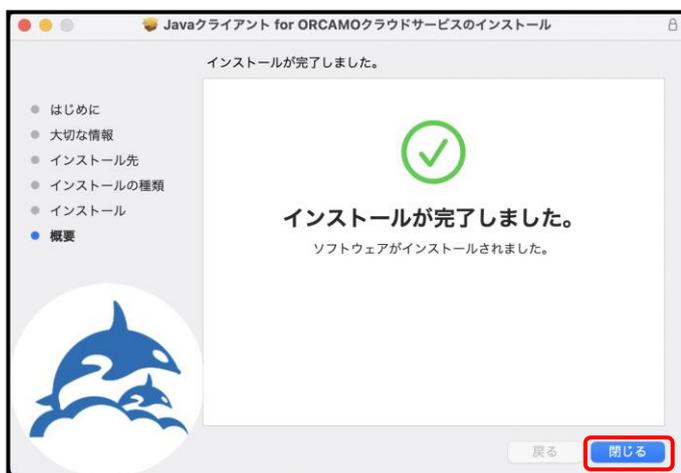
4.[インストール確認]画面が表示されます。

[インストール]をクリックし、  
画面が展開するまでお待ちください。



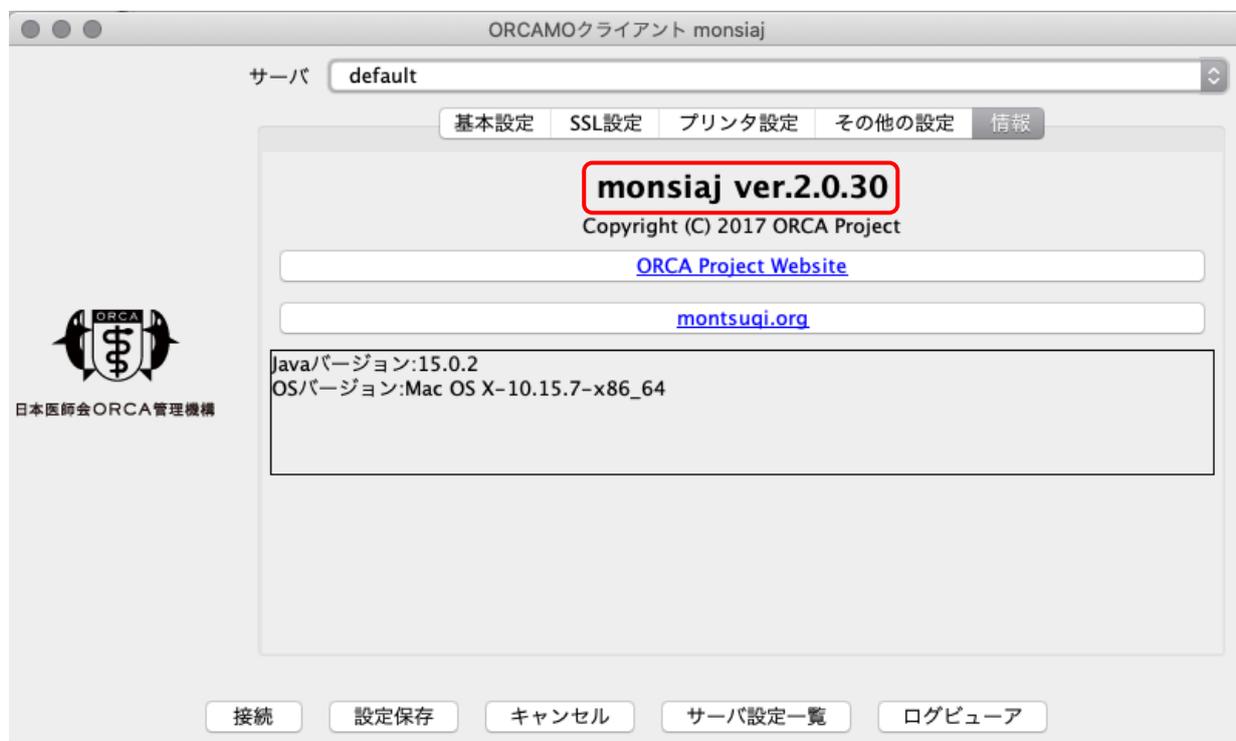
5.パスワードの入力画面が表示されます。

パスワードを入力し、[ソフトウェアをインストール]をクリックしてください。



[インストールの完了]画面が表示されますので [閉じる]をクリックします。

インストールが完了しましたら、クライアントソフトを起動していただき、[情報]タブからバージョンをご確認ください。



## 電子証明書の登録(ステップ 1)

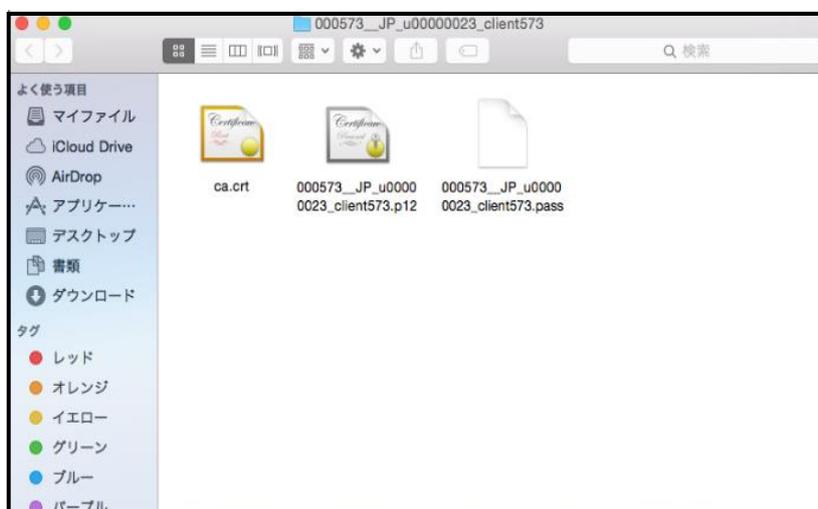
新規で給管帳クラウドをご利用される場合、利用ユーザであることを証明するため、お使いのパソコンに電子証明書の登録が必要となります。

証明書の登録をされていない場合には、給管帳クラウド版へと接続することはできませんので、必ず登録をおこなってください。

給管帳クラウド版に接続するため、証明書をクライアントソフトに登録します。

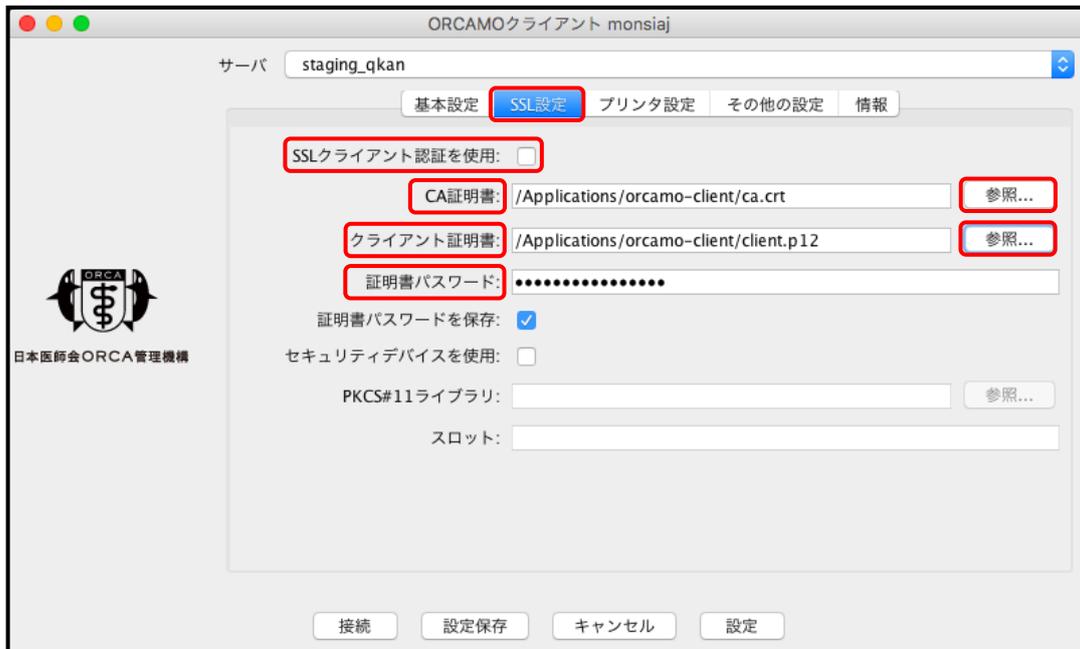
送付されたファイルの中には以下 3 点のファイルがありますので、その 3 点を[HD]→[アプリケーション]内にある [orcamo-client]フォルダに移動してください。

- ca.crt: CA 証明書
- xxxxxx\_JP\_uxxxxxxx\_clientxxx.p12: クライアント証明書 (x = 数字)
- xxxxxx\_JP\_uxxxxxxx\_clientxxx.pass: クライアント証明書のパスワード (x = 数字)



次に、「電子証明書の登録(ステップ 2)」に進んでください。

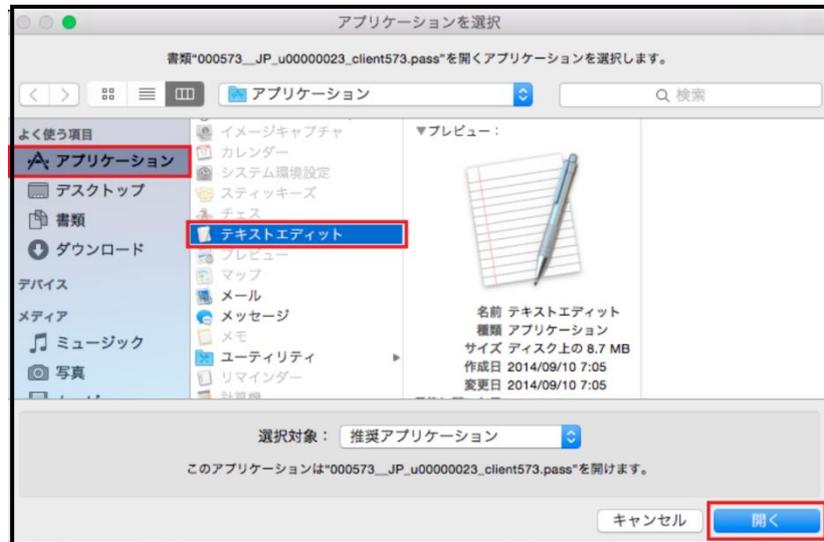
## 電子証明書の登録 (ステップ 2)



1. クライアントソフトをインストール後、デスクトップに作成されたショートカットを起動してください。  
上記画面が表示されるので、[SSL 設定]タブをクリック後、[SSL クライアント認証を使用]にチェックを入れてください。
2. [CA 証明書]右の[参照]をクリックすると、ファイルの参照画面になるので、上部の[開く]のすぐ下にコンピュータ名が記載されているのでクリックすると、[MacintoshHD]があるので選択してください。  
次に[Applications]を開き、[orcamo-client]フォルダを開くと[ca.crt]があるので選択後、[開く]をクリックしてください。
3. 次に、[クライアント証明書]右にある[参照]をクリックすると、ファイルの参照画面になるので、上部の[開く]のすぐ下にコンピュータ名が記載されているのでクリックすると、[MacintoshHD]があるので選択してください。  
次に[Applications]を開き、[orcamo-client]フォルダを開くと[xxxxxx\_JP\_uxxxxxxx\_clientxxx.p12] があるので選択後、[開く]をクリックしてください。
4. 続いて証明書パスワードを設定しますので、デスクトップにある[MacintoshHD]から[Applications]→[orcamo-client]フォルダの順に開くと、[xxxxxx\_JP\_uxxxxxxx\_clientxxx.pass]があるのでダブルクリックすると、ファイルを開く方法を選択する画面が表示されます。



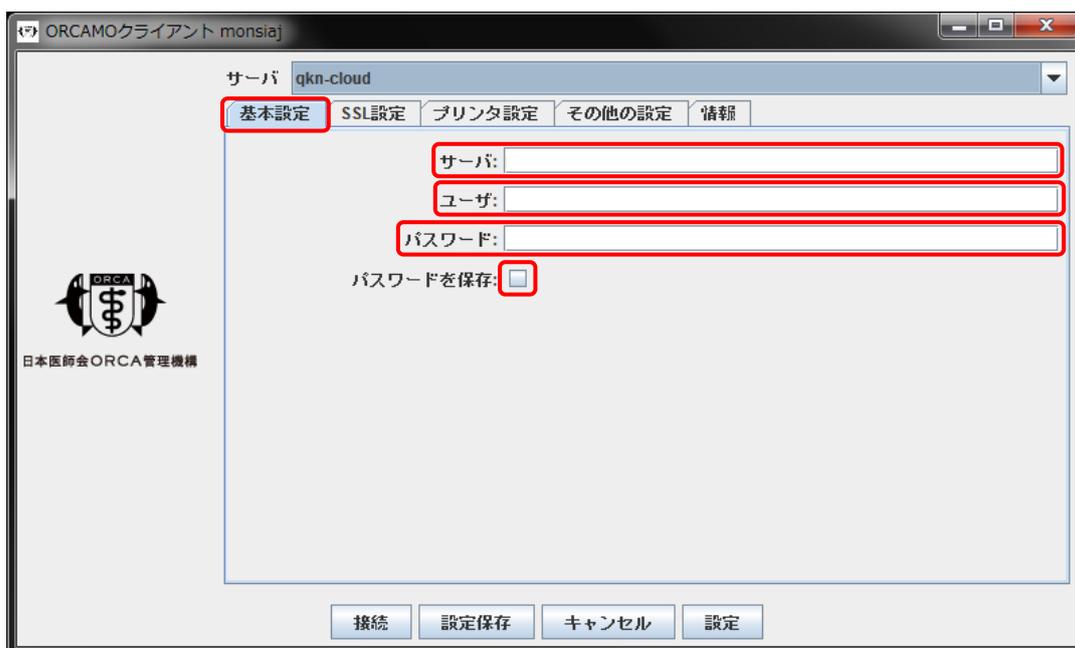
[アプリケーションを選択]を押下し、アプリケーション欄から[テキストエディット]で開くことにより、パスワードを確認することができます



5. メモ帳で開いたときに表示されるパスワードを、クライアントソフトの[SSL 設定]タブにある[認証用パスワード]に入力してください。入力後、[接続]をクリックすることで、給管帳クラウド版の設定が完了となります。

※給管鳥(オンプレミス版)のデータ移行を行う場合は、技術サイト(<https://www.orca.med.or.jp/qkn/>)にあるデータ移行の手順をご確認ください。

## 接続設定(ステップ 3)



1. ステップ 2 で証明書の設定が完了しましたら[基本設定]タブをクリックしていただき、サーバが空白の場合、下記を入力してください。

- ・ VPN 設定の場合 : <https://sms.qkn.orcamo.jp/rpc/>
- ・ TLS 設定の場合 : <https://sms.glqkn.orcamo.jp/rpc/>

2. ユーザ・パスワードが空白の場合、下記を入力してください。既に入力済みの場合はそのまま問題ありません。

- ・ ユーザ : qknmaster
- ・ パスワード : qknmaster

※[パスワードを保存]のチェックをつけると、次回から入力を省略することができます。

3. 入力が終了しましたら、画面下部の[接続]をクリックし、給管帳画面が表示されるかご確認ください。